

# 健康と病いの語り データベースについて

「障害ナースの語り」は「健康と病いの語りデータベース (<https://www.dipex-j.org/>)」というウェブサイトにて公開されています。

「健康と病いの語りデータベース」は、乳がん、認知症、クローン病など、さまざまな当事者の方の体験談を集め、それを系統立てて提供するウェブサイトです。

英国オックスフォード大学で開発された DIPEX というデータベースと、そのウェブサイトモデルに、「語り」を提供しています。

DIPEX というデータベースは、オックスフォード大学で開発された方法に従って、一つの病気や健康状態につき、30人から50人のインタビューを収録しています。インタビューとその分析は、専門のトレーニングを受けた調査者によっておこなわれ、インターネットに公開する情報は、当事者や支援者などで構成されるアドバイザリー委員会の助言を受けています。このウェブサイトは、体験者の生の語りに触れることができ、情報の信頼性が確保されていることから、国際的にも高い評価を受けています。認定 NPO 法人健康と病いの語りディベックス・ジャパンは、ディベックス・インターナショナルという国際組織の一員として、「語りのデータベース」を構築・運営しています。公正かつ適正に情報を提供するため、医薬品・医療機器を製造・販売する企業からの資金提供は受けていません。

「障害ナースの語り」データベースの作成は、文部科学省科学研究費（JSPS 科研費 JP 19K19513：研究テーマ名「障害や病いを持ちながら就業もしくは修学する看護職／看護学生による体験知の蓄積」研究代表者・瀬戸山陽子）の助成を受けたものです。

## お問い合わせ

〒103-0004 東京都中央区東日本橋 3-5-9 市川ビル 2 階  
認定特定非営利活動法人 健康と病いの語りディベックス・ジャパン  
URL <https://www.dipex-j.org/>  
電子メール [question@dipex-j.org](mailto:question@dipex-j.org)  
電話：03-6661-6242 ファクス：03-6661-6243

障害ナースの体験談を動画や音声でお届けするウェブサイトです  
[www.dipex-j.org/shougai-nurse](http://www.dipex-j.org/shougai-nurse)

Database of Individual Patient Experiences  
データベース ひとり1人 患者 体験



# 障害ナース の語り



体験したから伝えたいことがある  
体験した人にしか語れないことがある

健康と病いの語りデータベース



現在全国の大学の3分の1に看護系の学科や学部があり、障害をもちながら看護を学び、看護職として就業する方も増加しています。「障害ナースの語り」データベースは、障害や病いがあり看護を学ぶ方や看護職として働く13名にインタビューを行い、「障害学生の語り」の看護専攻の7名と合わせて、映像や音声、テキストの形で一人一人の体験談を収録したものです。障害があり看護職を目指した思いや、看護を学び、看護職として働く体験、現場での調整について知ることができます。



私は自分が入院しているときに（改めて）看護を学びました。学んだ看護を仕事に生かしたいと先生（主治医）に強くお話して。そこまで強く復帰を希望するならば、車椅子で職場復帰する話が一気に進みました。

60代・病院勤務・肢体不自由



障害の名前や症状を職場に伝えようと、看護助手のお手伝いをしなさいってという感じで過小評価されたことがあった。差別してまですってということはないと思うんですが、「あの人そうだもんね」みたいな感じだった。

40代・施設勤務・発達障害



食事のことがあったので、仕事に戻れるかなっていう不安がありまして。最初は半日勤務で様子を見て、次にちょっと時間を伸ばして、3時まで働いて。3カ月、4カ月かけて、元の1日働くシフトを延ばしていき

50代・病院勤務・内部障害



## データベースに収められている語りのトピック

### <看護職を目指すこと>

看護を選んだ理由／学校・職場での障害の開示

### <看護を学ぶ>

学生時代の環境調整や配慮／障害があり看護を学ぶということ

／学生時代の就職活動

### <看護職で働く>

職場での環境調整や配慮／転職活動 他

### <人間関係>

学生時代の友人や教員／職場での上司や同僚 他

### <障害のある看護学生・看護職として>

目指す看護職／他の人へのメッセージ 他

<https://www.dipex-j.org/shougai-nurse/> では、映像・音声・テキストを通じて一人一人の体験を知ることができます。ここでは、聴覚障害、肢体不自由、内部障害、発達障害、精神障害、重複障害といった障害をもちながら看護を学んだり、看護職として働いている人の体験を知ることができます。障害をもちながら看護職になりたいと思っている人、また共に過ごす学生や同僚、管理者の方々にも活用していただきたいウェブサイトです。

